

市バスの経営改善に取り組んでいます

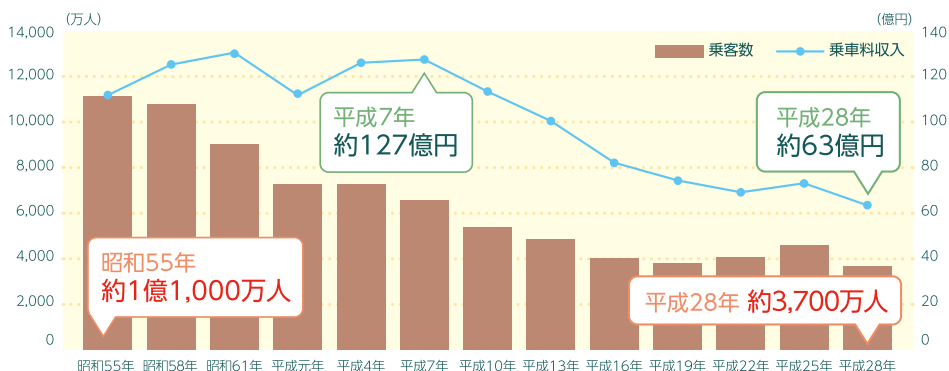
交通局は市バスを将来にわたって地域の足として維持するため、経営改善に取り組んでいます。現在の経営状況と取り組み内容をお知らせします。



市バスの経営状況

市バスの乗客数は、昭和55年度をピークとして、現在は3分の1程度まで減っています。乗車料収入もこの20年間で半分程度に減っています。平成28年度は46路線全てが赤字となりました。

乗客数と乗車料収入の推移



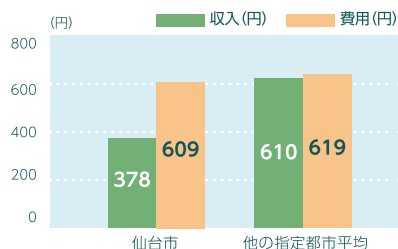
経営課題



市バスが 1km 走行した場合の収入と費用を、他の指定都市の公営バスと比較してみると、本市の費用は、他都市とほぼ同額です。しかし、本市は走行距離が長いわりには乗客数が少ないため、収入が大幅に少なくなっています。

※公営バスを運営しているのは、全国 20 の指定都市のうち 7 都市。

走行キロ 1km あたりの収入・費用の比較





経営改善のための取り組み

経営改善のため、以下の取り組みを継続的に行っています。

- バス乗務員の給与引き下げ（平成10年度～）
- バス運転業務等の民間企業への委託（平成18年度～）
- ラッピング広告バス導入（平成11年度～）

上記に加え、経営改善計画（平成29～33年度）に基づき次の取り組みを進めています。

New

乗客数に応じた便数調整

運行効率改善のため、運行便数を段階的に約5%削減します。

New

運賃制度の見直し

増収に向けて、一部の運賃制度の見直しを検討しています。



今後に向けて

本年度は、快適なサービスの提供に力を入れています。ノンステップバスを増やし、誰もがバスを利用しやすい環境をつくるほか、乗務員の接遇レベルを上げるための研修も引き続き行います。

今後、更なる費用削減や増客・増収の取り組み、資産の有効活用などを進めていきます。



ノンステップバス

市バスは多くの市民の皆様にご利用いただくことによって成り立つものであり、経営改善の取り組みには、皆様のご理解が必要だと考えています。

今後とも丁寧なご説明に努めてまいります。



のるっちゃは交通局ホームページでもご覧いただけます

のるっちゃ 仙台 検索

URL <http://www.kotsu.city.sendai.jp>

